

# アグリ **W O R K** ポイント



果樹林産センター 鈴木大造

## 着果管理対策

7月になると生理落果も終わり、本格的な摘果の時期となります。隔年結果は正のため、着果量を調整するとともに、高品質果の生産に努めましょう。

### 着果の多い樹

7月末までに樹冠上部摘果や枝別全摘果を行ってください。それに加え、9月に後期摘果として裾成り果・外観不良果の摘果、外周の間引き摘果を行ってください。

### 着果の少ない樹

摘果は9月以降の後期摘果を主体に、7月は被さり枝の除去を中心に管理してください。

## 品質向上対策

高品質のミカン作りには、樹勢を見ながら適度な水分ストレスを与えることが必要です。

### フィガロン乳剤散布

フィガロン乳剤の散布は、果径が平均3cm以上で二次落果が終了していることを確認してから行ってください。気温の高い時間帯は避け、夕方か曇天の日に行いましょう。樹勢の低下した園では、散布を控えてください。

[熟期促進目的だけに、フィガロン乳剤を使用する場合]

適用作物：温州ミカン	使用時期	濃度（倍数）
フィガロン乳剤 1回目	満開50～90日後	2000～3000倍
フィガロン乳剤 2回目	満開70～110日後 ただし、 収穫14日前まで	2000～3000倍

[間引き摘果目的に、フィガロン乳剤を散布している場合]

適用作物：温州ミカン	使用時期	濃度（倍数）
フィガロン乳剤 2回目 (熟期促進目的)	満開70～80日後 ただし、 収穫14日前まで	2000～3000倍

### マルチ被覆

マルチを被覆して水分ストレスを与えることで増糖効果や反射光による着色促進効果もあります。被覆は、雨後の土壌水分のある時に行います。被覆時期は、早生温州が7月下旬、青島温州が8月上旬です。

### 果皮強化

果皮障害軽減を目的に7月、8月、9月の通常防除にバイカルティ1000倍を混用し、3回散布します。

## 病害虫防除

- 黒点病 ペンコゼブ水和剤 500倍 (30日ー4回)
- チャノキイロアザミウマ、ミカンサビダニ

「コテツフロアブル 4000倍(前日ー2日)」  
※黒点病の防除時は、展着剤のアピオンーEを加用してください。